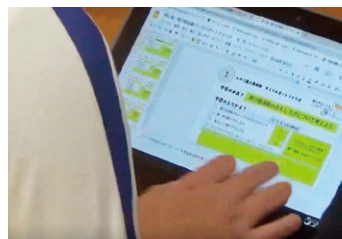




人を育む

NURTURING

昨年度からICT活用教育を「プロジェクトE」として進めており、今年度は「Evolution(実践・進化)」の段階として、市町立小中学校における1人1台端末を活用した指導改善を推進するため、様々な情報を提供する総合サイト「Eコネクト」を開設します。また、佐賀県版英語デジタル教材の開発や県立学校におけるデジタル教科書の拡充など、デジタル化によって授業を改善し、子どもたちの学びの広がりを実現していきます。



ICTで学びの形も変わります

県教育委員会では、全国に先駆けてICT活用教育に取り組み、県立学校に1人1台端末を導入・活用しています。コロナ禍

1 ICT活用教育は進化します

県では、地域の中学生から「通いたい」、保護者から「通わせたい」と思ってもらえるような魅力ある高校づくり「唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト」に取り組んでいます。

今年度は、地域と協力して学校運営をすることで学校の魅力を高める「SAGAコラボレーション・スクール(SCS)」に9校を指定します。また、自治体や企業、大学と連携し、新しい時代の教育内容を実践することで学校の魅力を高める「SAGAスマート・ラーニング(SSL)」に8校を指定しています。

SCSでは、各学校に学校魅力強化委員会を設置し、学校の教育目標や運営方針を地域とともに作り上げ、地域と協働した教育プログラムを企画・運営していきます。また、学校魅力化アドバイザーによる専門的なアドバイザーの他、重点校4校には学校魅力化コーディネーターを配置し、各校の魅力向上に取り組んでいきます。

2 県立高校の魅力向上に取り組めます！

有田工業・生津・太良・白石
唐津青翔・高志館・神埼・鹿島・唐津西

学校魅力強化委員会

学校

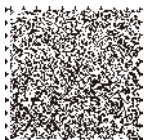
地域

- 活動テーマのブラッシュアップ
- 協働活動による教育プログラムの企画・運営

※ — 下線は重点校

★ お問い合わせ先

- 1【プロジェクトE】 学校教育課 プロジェクトE推進室 ☎0952-25-7363 ✉gakkoukyouiku@pref.saga.lg.jp
- 2【唯一無二の誇り高き学校づくり】 教育振興課 ☎0952-25-7424 ✉kyouiku-shinkou@pref.saga.lg.jp



3 「SAGA部活」を推進します！

現在の部活動には、生徒数や部員数の減少とそれに伴う学校の小規模化、スポーツに対する生徒や保護者のニーズの多様化など、様々な課題があります。

県教育委員会では、部活動を生徒や教員のニーズに対応し、持続可能なものとするため、昨年7月にSAGA BUKATSUミライプロジェクト委員会で県内の部活動の在り方について協議を行いました。今後は学校と地域の連携を深めた新しい部活動の体制を「SAGA部活」と名付けて応援していきます。

子どもたちがスポーツや文化芸術に触れられる機会の確保や、子どもたちや指導者、それぞれの思いを形にした部活動改革の推進をコンセプトとし、学校と地域が連携・融合した活動となるよう支援していきます。



4 介護を担う若い世代を応援します！



佐賀の介護と出会うサイト「さがケア」



「キッズケア サガ」開催時の様子

介護の仕事は、人と人とのふれあいを通じ、感動と成長を実感できる素晴らしい仕事です。

「若い世代に介護の仕事をもっと身近に感じて知って欲しい」「将来の介護を担う人材として、活躍して欲しい」という想いから、小・中学生や高校生に介護に興味・関心を持ってもらい、介護の現場で活躍する若い世代を応援する事業に取り組んでいます。

小中学生向けの介護の仕事体験イベント「キッズケア サガ」の開催や佐賀の介護の仕事と出会うサイト「さがケア」での情報発信、介護の資格取得を目指す高校生への支援などにより、「佐賀の若者が佐賀の介護を支える」という気運醸成を図り、人材の確保や育成につなげます。

5 農業と福祉の連携で佐賀を元気に！

近年、農業分野では労働力不足が課題になっています。一方、福祉分野でも障害のある人たちの社会参加や収入の向上が課題になっています。

県では、障害のある人たちが農業分野で活躍することを通じて、農業分野と福祉分野双方の課題解決につながる「農福連携」を進めます。お互いを理解し合い、信頼して共同作業する姿は佐賀県が目指す自然なやさしさのカタチ「さがすたいる」※そのものでもあります。

今年度は農業分野と福祉分野それぞれにコーディネーターを配置し、農家と福祉作業所とのマッチング体制を強化。啓発活動などにも力を入れることで、成功事例を増やし、県内各地で「農福連携」が広がるよう取り組んでいます。



作業体験の様子



収穫後の枯れた親アスパラ撤去作業の様子

※県で取組を進めている、お年寄りや障がいのある方子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく暮らせる、人にやさしいまちのスタイル

6 建設業の魅力を発信します

建設業は、県民の日々の暮らしを支え、佐賀の未来を形づくる創造的で素晴らしい仕事です。道路、河川、公園など社会資本の整備・維持管理だけでなく、災害が発生した際には最前線に対応し「地域の守り手」として、無くてはならない存在です。このため、県では建設業界と連携して、高校生をはじめとする若い人たちに建設業の魅力を実感してもらうための取組を行っています。

具体的には、県内土木・建築系の高校生を対象とした出前講座や建設業合同企業



SAGAサンライズパークツアー

7 ゆめさが大学卒業生の地域活動を後押しします！

説明会、小学生の親子や高校生を対象としたSAGAサンライズパークの建設現場見学会などを実施しています。また、建設業の魅力を実感する動画の配信や建設現場におけるICTの導入など最新の技術を紹介して、建設業だからこそ味わえる、ものを作り上げていく喜びをしっかりと発信し、人材の確保・育成につなげていきます。



建設業合同企業説明会

「ゆめさが大学」では、シニアの方々から学習活動を通じて新しい仲間と出会い、卒業後に地域社会で明るく積極的に活動いただくためのカリキュラムが組まれています。実際に、ゆめさが大学の卒業生を中心とした団体・グループは、高齢者施設への訪問や環境保全活動などの地域活動を実践されており、地域からのニーズや



環境保全活動の様子

評価も高く、地域社会を支える担い手として活躍されています。今年4月には、ゆめさが大学事務局内に、相談や活動受入れ先とのマッチング支援を行う「ゆめさがアシストセンター」を設置しました。

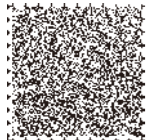
これまで以上に、卒業生が地域活動の担い手や「シニア地域サポーター」として活躍できるよう支援していきます。



高齢者施設での演芸披露

★ お問い合わせ先

- ⑥【建設業担い手確保推進】 建設・技術課 ☎0952-25-7153 ✉ kensetsu-gijutsu@pref.saga.lg.jp
- ⑦【ゆめさが・地域活動支援】 長寿社会課 ☎0952-25-7054 ✉ tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp
ゆめさが大学(佐賀県長寿社会振興財団) URL <https://sagachouju.jp/yumesaga/>



★ お問い合わせ先

- ③【部活動改革】 保健体育課 ☎0952-25-7235 ✉ hoken-taiiku@pref.saga.lg.jp
- ④【介護人材育成】 長寿社会課 ☎0952-25-7105 ✉ tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp
さがケア URL <https://saganokaigo.jp/>
- ⑤【農福連携】 障害福祉課 就労支援室 ☎0952-25-7389 ✉ shougai Fukushi@pref.saga.lg.jp
農業経営課 ☎0952-25-7118 ✉ nougyoukeiei@pref.saga.lg.jp

